

日本学術会議 公開シンポジウム

初等中等教育における 理科・数学・技術教育

～現状、課題及びその解決に向けて～

初等中等教育における理科・数学・技術教育の現状、課題、及びこれら課題解決のために現在行われている取り組みについて、理系学会、文部科学省、教育系大学関係者や現場での教育を支援する現場の専門家に講演して頂き、理科・数学・技術教育の現状の認識を共有する。

主 催： 日本学術会議第3部 理科・数学・技術に関する初等中等教育検討分科会
日 時： 平成22年11月18日（木）
13：00～17：00

場 所： 日本学術会議講堂
（参加費無料・事前申し込み不要・当日先着順300名まで。満席になり次第入場をお断りしますので、よろしくご容赦下さい）

プログラム

●開会挨拶・趣旨説明

楠岡成雄（日本学術会議会員、東京大学教授）

講演

●わが国の初等中等教育の問題点

～理数系学会教育問題連絡会での話し合いを元に、歴史的視点も加えて～

真島秀行（お茶の水女子大学教授、理数系学会教育問題連絡会委員）

●初等中等教育における理科の現状、課題及びその解決に向けて

清原洋一（国立教育政策研究所 教育課程調査官）

●技術教育の現状、課題およびこれからの方向～ 教員養成の視点から ～

橋本孝之（日本学術会議特任連携会員、大阪教育大学特任教授）

●技術教育の現状、課題およびこれからの方向～ 教育行政の視点から ～

上野耕史（国立教育政策研究所 教育課程調査官）

●小中学校の理科教育と日本人の科学リテラシーの現状

中村日出夫（独立行政法人 宇宙航空研究開発機構 JAXA 宇宙教育センター長、全国中学校理科教育研究会顧問）

●理科が苦手な先生の心をどう動かすか

佐藤年緒（「Science Window」（JST 発行）編集長）

●質疑と討論

お問い合わせ先

楠岡成雄 日本学術会議会員

東京大学大学院数理学部研究科

Tel：03-5465-8315

e-mail：kusuoka@ms.u-tokyo.ac.jp

